

ASUS ZenWatchTM 3



WI503Q
ユーザーマニュアル

COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2016 ASUSTeK Computer INC. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトをご用意しています。

<http://www.asus.com/jp/support/>

もくじ

本マニュアルについて	5
このマニュアルの表記について	6
表記	6
入力モード	6
Chapter 1: 各部名称と機能	
製品の概要	8
Chapter 2: ASUS ZenWatchを使用する	
ストラップを交換する	12
ASUS ZenWatchを充電する	13
電源をオンにする	15
ASUS ZenWatchを再起動する	15
他のデバイスとペア設定する	16
他のASUS ZenWatchデバイスとペア設定する	16
電源をオフにする	17
ASUS ZenWatchを初期化する	17
Chapter 3: Android Wearを使用する	
スマートフォンにAndroid Wearアプリをインストールする ..	20
初めてペア設定する	21
ASUS ZenWatchの操作	24
ウォッチフェイス	25
通知のオン/オフの切替とバッテリー残量の表示	26
ウォッチフェイスを変更する	27
画面を暗くする	27
音声操作	28
カード	30
アプリを起動・参照する	31
スマートフォンオーディオ	32
ASUS ZenWatchを更新する	33

Chapter 4: ASUS ZenWatchスマートフォン用アプリ

ASUS ZenWatchアプリを取得する	36
ASUS ZenWatch Manager	37
ASUS ZenWatch Managerホーム画面	37
ウォッチフェイス	38
ASUS ZenWatch Manager ツール画面	39
全般	40
スマートフォンヘルパー	40
その他	40
ASUS ZenFit	41
運動の目標を設定する	42
ASUS Remote Camera	43
Remote Cameraホーム画面	44
ASUS Zenwatch FaceDesignerアプリ	45
ウォッチフェイスを編集する	46
ZenTalk ファンフォーラム	46

付録

安全上のご注意	48
バッテリーに関する注意事項	49
長期間使用しない場合の保管方法	50
技術基準適合の電磁的表示について	50
Federal Communications Commission Interference Statement	51
CAUTION:	51
RF exposure warning	52
RF Exposure information (SAR) - CE	53
CE Marking	53
Global Environmental Regulation Compliance and Declaration	54
回収とリサイクルについて	54
廃棄・リサイクルについて	55
技適マーク	55
聴覚障害を防ぐため	55
Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)	56

本マニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下のChapterから構成されています

Chapter 1: 各部名称と機能

本機のハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: ASUS ZenWatchを使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: Android Wearを使用する

本機でのAndroid Wearの使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 4: ASUS ZenWatchスマートフォン用アプリ

ペア設定したスマートフォンにダウンロードして使用できるASUS ZenWatch対応アプリについての説明が記載されています。

付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない事項です。

注意: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。


警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。


表記

- 太字** = 選択するメニューや項目を表示します。
- <> = 操作のために押す、キーボード上のキーです。

入力モード

下のアイコンは、ASUS ZenWatch上のタスクまたは操作・手順を実行する際に使用することができる入力機能です。

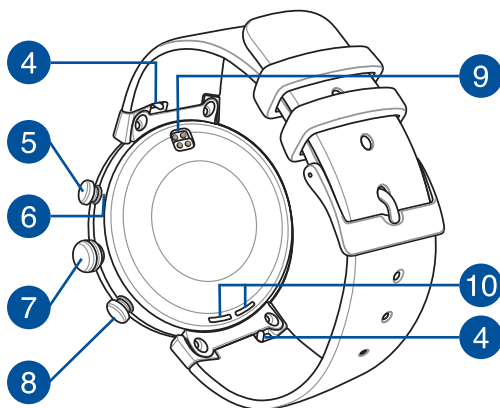
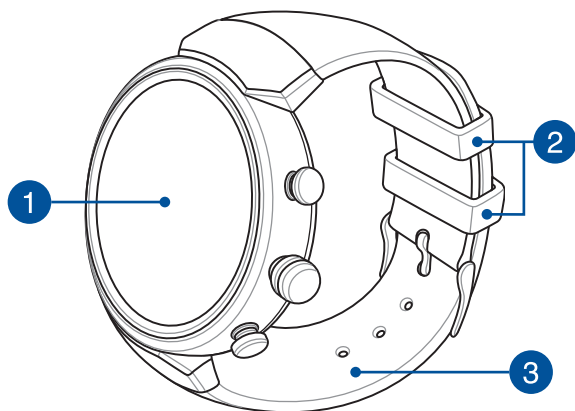
 = ジェスチャーを使用します。

 = 音声を使用します。

1

各部名称と機能

製品の概要



注意: スピーカーやマイクに物を挿入しないでください。

1 タッチスクリーンディスプレイパネル

タッチスクリーンディスプレイパネルで、ジェスチャーを使って ASUS ZenWatch を操作することができます。

注意: 詳細については、本マニュアル「ASUS ZenWatch の操作」をご参照ください。

2 ループ

ASUS ZenWatch のストラップの余った部分を通し、遊ばないように固定します。

3 ストラップ

ストラップにより、ASUS ZenWatch を着用することができます。

注意: 時計のストラップとバックル/留め金はモデルにより異なります。

4 バネ棒

ASUS ZenWatch のストラップを取り外す際は、このバネ棒のピンをスライドします。

注意: ASUS ZenWatch のストラップを交換する際は、本マニュアル「ストラップを交換する」をご参照ください。

5 ショートカットボタン

ASUS ZenWatch にインストールされているアプリにアクセスします。ASUS ZenWatch の「**ボタン設定**」アプリでショートカットボタンに設定されているアプリを変更することが可能です。

6 マイク

内蔵マイクを使用し音声でASUS ZenWatchを操作することができます。

注意: スピーカーやマイクに物を挿入しないでください。

7 電源ボタン

このボタンを押してASUS ZenWatchの電源オン/オフを切り替えます。また、振動するまで長押をすることで、アプリリストを起動できます。

注意: このボタンの詳細は本マニュアル「電源オン/オフを切り替える」、「ASUS ZenWatchを初期化する」をご参照ください。

8 ECOモードボタン

ECOモードに移行します。ECOモードでは電力消費を抑えることができます。

9 充電用コネクタ

ASUS ZenWatchのバッテリーを充電する際は、充電用クレードルの充電端子に充電コネクタの位置を合わせて接続します。

10 スピーカー

搭載のスピーカーにより、Windowsのプログラムイベントなどのサウンドをご確認いただけます。

注意: スピーカーに物を挿入しないでください。

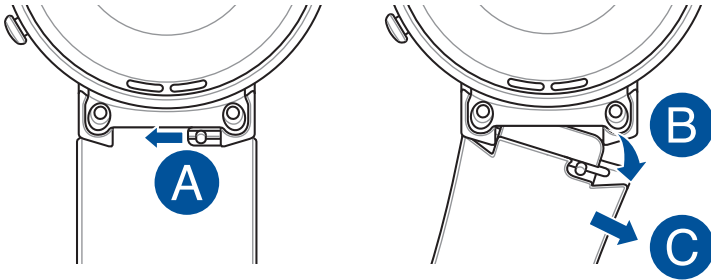
2

ASUS ZenWatchを使用する

ストラップを交換する

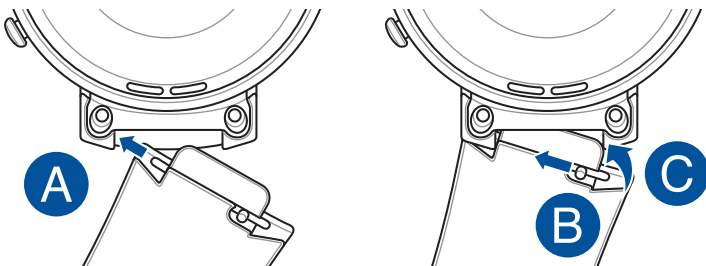
重要: 本製品はASUS WI503Qウォッチ専用ストラップに対応しています。

1. ピンをロック解除の位置に移動し、慎重にバネ棒の一端を取り外し、ストラップを取り外します。



2. 新しいストラップのバネ棒の一端をZenWatch に挿入し、ピンをロック解除の位置に移動し、ストラップをZenWatchに取り付けます。

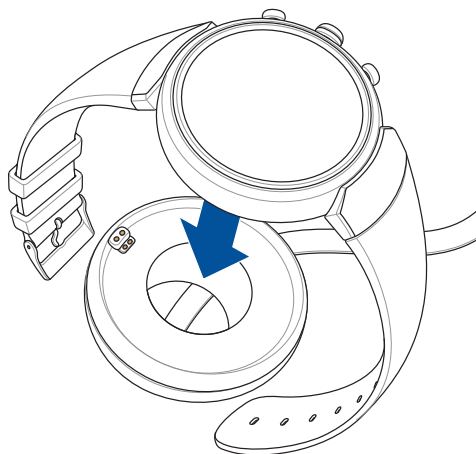
注意: バネ棒を微調整し、ストラップをしっかり固定してください。



ASUS ZenWatchを充電する

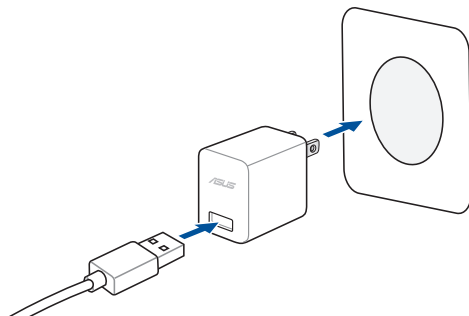
重要: 汗やホコリ、手垢や皮脂などの汚れにより、充電の効率が下がる場合があります。充電する前に乾燥した糸くずが出ない柔らかい布で充電用コネクターの汚れを取り除いてください。

1. 充電用ケーブルに本製品を接続します。コネクターには向きがあります。向きをご確認ください。ピンの損傷の原因となる恐れがあります。



注意: 充電用ケーブルには、接続する向きがあります。ご注意ください。

2. ACアダプターに充電用ケーブルを接続し、コンセントに接続します。

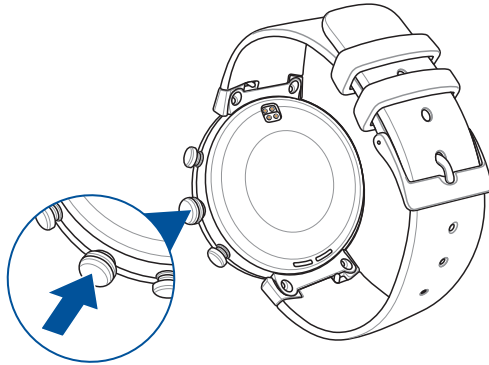


注意:

- 必ず付属の充電ケーブルとACアダプターをご使用ください。
 - 本機の定格入力電流は5Vdc、2A、10Wです。詳細は製品ラベルの記載をご参照ください。
-

電源をオンにする

電源ボタンを5秒以上押します。



ASUS ZenWatchを再起動する


1. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
2. 上方向にスワイプし、「設定」をタップします。
3. 上方向にスワイプし、「再起動」をタップし、チェックマークをタップします。

他のデバイスとペア設定する

重要: ASUS ZenWatchを他のスマートフォンとペア設定する場合は、事前にASUS ZenWatchを工場出荷時の設定にリセットする必要があります。

1. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
2. 上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
3. 上方向にスワイプし、「**スマートフォンとのペア設定を解除**」をタップし、チェックマークをタップします。
4. ASUS ZenWatchの電源を次回オンにすると、「**ようこそ スワイプして開始**」と表示されます。
5. ASUS ZenWatchとスマートフォンのペア設定についての詳細は「**Android Wearを使用する**」をご参照ください。

他のASUS ZenWatchデバイスとペア設定する

1. ASUS ZenWatchの電源をオンにします。
2. スマートフォンのBluetooth機能を有効にし、ASUS ZenWatchの近くに置きます。
3. スマートフォン側で「**Android Wear**」を起動し、 → 「**新しい時計を追加**」の順にタップします。
4. ASUS ZenWatchで時計コードを確認し、スマートフォンで同じ時計の名前を選択します。
5. スマートフォンとASUS ZenWatchのパスキーが一致することを確認し、スマートフォンで「**ペア設定する**」をタップします。

注意: お使いのバージョンなどにより、操作・表示が異なる場合があります。

電源をオフにする

1. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
2. 上方向にスワイプし、「設定」をタップします。
3. 上方向にスワイプし、「電源OFF」をタップし、チェックマークをタップします。

ASUS ZenWatchを初期化する

ASUS ZenWatchを初期化すると、工場出荷時の設定に戻ります。

1. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
2. 上方向にスワイプし、「設定」をタップします。
3. 上方向にスワイプし、「スマートフォンとのペア設定を解除」をタップし、チェック マークをタップします。

重要: 初期化後は、スマートフォンとのペア設定を再び行う必要があります。詳細は「Android Wear を使用する」をご参照ください。

3

Android Wearを使用する

スマートフォンにAndroid Wearアプリをインストールする

重要:

- Android 4.3以上/iOS 8.2以上の環境のスマートフォンが必要です。スマートフォンから次のURLにアクセスし、スマートフォンが対応していることを確認してください。g.co/WearCheck
 - サポートする機能はAndroidとiOSにより、異なります。
-

1. スマートフォンをインターネットに接続し、GoogleアカウントまたはApple IDでログインします。
2. 「**Playストア**」または「**App Store**」を起動します。



3. 「**Android Wear**」を検索しインストールします。



注意: Android WearはGoogle Inc.の商標です。

初めてペア設定する

重要: ペア設定の前に、スマートフォンのBluetooth機能をオンにしてください。

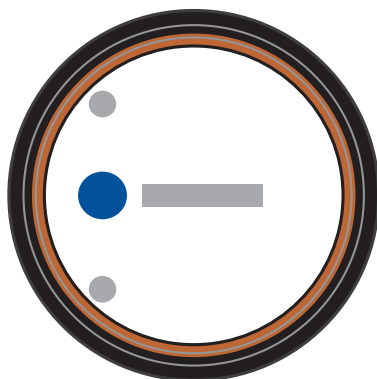
1. スマートフォンをインターネットに接続します。
2. ASUS ZenWatchの電源をオンにし、左方向にスワイプします。



注意: ZenWatchを電源に接続した状態で操作してください。

3. 使用する言語を選択します。

注意: 言語を選択する際は、音声操作を有効にするために、スマートフォンとZenWatchが同じ言語を使用していることをご確認ください。



4. スマートフォンとASUS ZenWatchのペア設定を行います。左方向にスワイプします。



5. スマートフォンにAndroid Wearをインストールし、左方向にスワイプします。



注意: 詳細は「スマートフォンにAndroid Wearアプリをインストールする」をご参照ください。

6. ASUS ZenWatch上に表示される時計コードと同じものを、スマートフォンで選択します。



7. スマートフォンとASUS ZenWatchのパスキーが一致することを確認し、スマートフォンで「ペア設定する」をタップします。

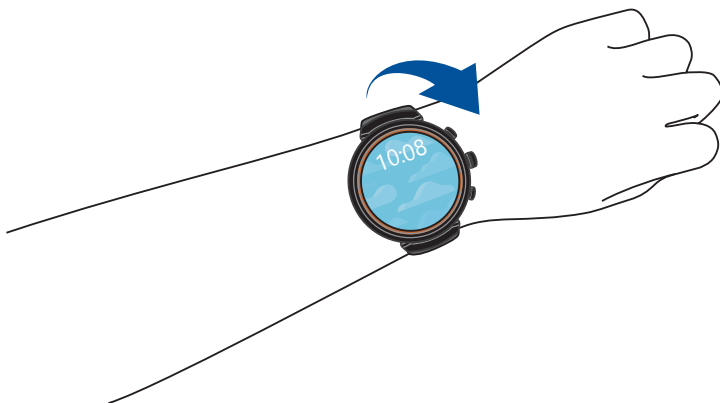
ASUS ZenWatchの操作

ZenWatchをウェイクアップする

ZenWatchをタップし、ウェイクアップします。



手首をひねることで、ZenWatchをウェイクアップ可能です。



ウォッチフェイス

ウォッチフェイスは、ASUS ZenWatchに表示される時計の画面です。



ASUS ZenWatchは接続されていない状態です。



ASUS ZenWatchは充電中です。



ASUS ZenWatchはHyperChargeモードです。*



通知がオフに設定されています。

注意:

- HyperChargeモードは、付属の充電ケーブルとACアダプター使用時のみ利用可能です。
 - お使いのバージョンなどにより、操作・表示が異なる場合があります。
-

通知のオン/オフの切替とバッテリー残量の表示



ZenWatchをウェイクアップさせ、下方向にスワイプし、通知の有効/無効を切り替えます。また、バッテリーの状態を参照することができます (%表示)。

ウォッチフェイスを変更する



1. ウォッチフェイスを2秒以上長押しします。

2. 左または右方向にスワイプし、ウォッチフェイスを選択します。

注意: ASUS ZenWatch Manager であなただけのウォッチフェイスをカスタマイズすることができます。

画面を暗くする



手のひらでZenWatchを覆うと、タッチスクリーンディスプレイが暗くなります。

音声操作

音声操作により、各機能とアプリを呼び出すことができます。
手順：



ZenWatchをウェイクアップし、ウォッチフェイスに向かって「**OK Google**」と言い、リストから任意の音声操作を行います。
例: 「歩数計を表示」

注意: 詳細はEマニュアルの「アクションリスト」をご参照ください。

アクションリスト

通知を設定 - Googleアカウントと自動的に同期し、リマインダーを作成します。タスク/イベントのある当日に、Google Nowは通知カードを送信します。

歩数計を表示 - 歩いた歩数を表示します。

SMSを送信 - ペア設定済みデバイスに保存した連絡先にSMSを送信します。

メール - ペア設定済みデバイスから受信したメールの閲覧、メールの作成を行います。

予定リスト - ペア設定済みデバイスのカレンダーにスケジュールされている今日の予定を表示します。

タイマー - カウントダウンタイマーを設定します。

ストップウォッチ - ストップウォッチ機能を有効にします。このオプションを選択した後、白い点をタップすると、ストップウォッチが開始します。

アラーム設定 - アラームを設定します。このオプションを選択した後、上または下方向にスワイプすると、アラーム時刻オプションのリストが表示されます。

設定を開く - ASUS ZenWatchの表示や接続の設定、デバイスの設定を行います。

注意: アクションリストの機能は、ご使用を頂いているバージョンにより異なります。

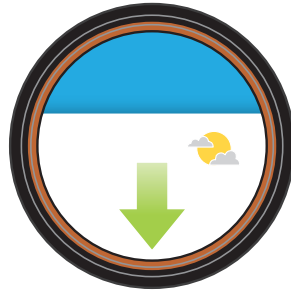
カード

通知、情報、アプリ、機能等がカードとしてASUS ZenWatchに表示されます。

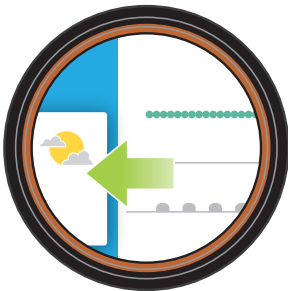
カードを読む



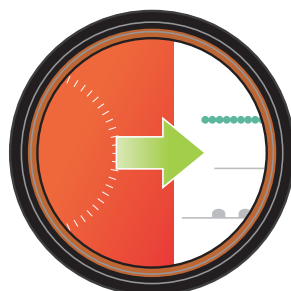
上方方向にスワイプすると次のカードが表示されます。



下方方向にスワイプすると前のカードが表示されます。



左方向にスワイプすると、参照中のカードの詳細情報が表示されます。

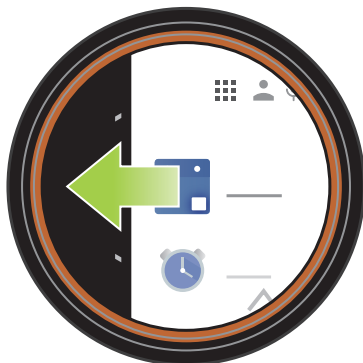


右方向にスワイプすると、参照中のカードが閉じる、または前のアクションに戻ります。

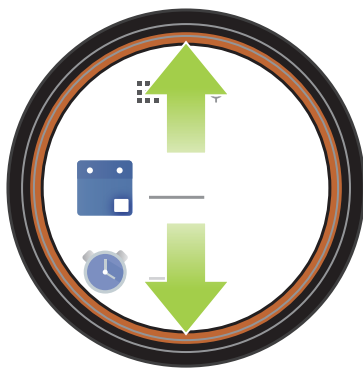
アプリを起動・参照する



1. ウォッチフェイスに触れる、またはZenWatchをウェイクアップし、左方向にスワイプします。



2. 上下にスワイプしてアプリを表示し、タップして起動します。



注意: 左または右方向にスワイプし、アプリリストや連絡先、音声操作の切替を行います。

スマートフォンオーディオ

この機能を有効にすると、ASUS ZenWatchから通話音声を出力して聞くことができます。

手順

1. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
2. 上方向にスワイプし、「設定」をタップします。
3. 上方向にスワイプし、「Bluetooth」をタップします。



4. 「スマートフォンオーディオを時計で再生」をタップし、オーディオ機能をONにします。

注意:

- スマートフォンの「Bluetooth」設定で「電話の音声」が有効になっていることをご確認ください。
 - お使いのバージョンなどにより、操作・表示が異なる場合があります。
-

ASUS ZenWatchを更新する

1. 充電用ケーブルに本製品を接続します。コネクタには向きがあります。向きをご確認ください。ピンの損傷の原因となる恐れがあります。
2. ACアダプターに充電用ケーブルを接続し、コンセントに接続します。

重要:

- 更新作業中は、時計が電源に接続されていることをご確認ください。
 - 更新作業中、時計とスマートフォンがペア設定されていることを確認します。
3. ASUS ZenWatchの電源ボタンを振動するまで長押しし、アプリリストを起動します。
 4. 上方向にスワイプし、「**設定**」をタップします。
 5. 上方向にスワイプし、「**端末情報**」をタップします。
 6. 下方向にスワイプし、「**システムアップデート**」をタップし、利用可能な更新をチェックします。
 7. 画面上の指示に従って、更新作業を完了します。

注意: お使いのバージョンなどにより、操作・表示が異なる場合があります。

4

**ASUS ZenWatch
スマートフォン用アプリ**

ASUS ZenWatchアプリを取得する

ASUS ZenWatchの機能を最大限に活用するために、Google Playストアからペア設定済みデバイスに次のアプリをダウンロードしてください。

手順

1. スマートフォンをインターネットに接続し、Googleアカウントにログインします。
2. スマートフォンで「**Playストア**」を起動します。
3. 検索欄にアプリの名称を入力し、「**インストール**」をタップします。



注意:

- PlayストアでASUS ZenWatchアプリの最新のリストを確認することができます。
 - ASUS ZenWatchアプリはAndroidデバイス専用です。
 - アプリのバージョンなどにより、操作・表示が異なる場合があります。
-

ASUS ZenWatch Manager

このアプリでは、ASUS ZenWatchのウォッチフェイスの詳細設定を行うことができます。また、ASUS ZenWatchとペア設定済みデバイスを追跡することができる、便利なセキュリティ機能を搭載しています。

注意: 特定の国または地域では、このアプリをご利用いただけない場合があります。

ASUS ZenWatch Managerホーム画面

ASUS ZenWatch Managerのホーム画面では、ペア設定したASUS ZenWatchと同じウォッチフェイスが画面に表示されます。ASUS Zenwatchで使用可能な便利なツールを参照することができます。

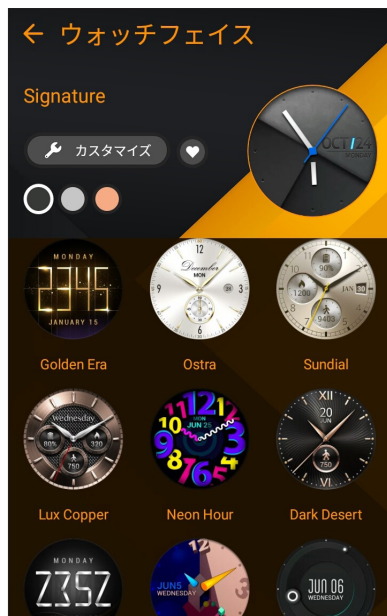


ウォッチフェイス

歩数や天気情報の更新、セカンドタイムゾーン、ASUS ZenWatchのバッテリーの状態など、ウォッチフェイスに表示したい情報を選択することができます。

手順

1. 「ASUS ZenWatch Manager」を起動し、ウォッチフェイスをタップします。
2. 上または下方向にスワイプし、利用可能なウォッチフェイスを参照します。



3. 使用したいウォッチフェイスをタップします。

注意: 「カスタマイズ」をタップすると、ウォッチフェイスに表示するウィジェットをカスタマイズすることができます。

ASUS ZenWatch Manager ツール画面

ASUS ZenWatch Manager ツール画面では、本機で利用できる便利なツールを参照することができます。ASUS ZenWatch Manager ホーム画面で「ツール」をタップすると、ツール画面が表示されます。



全般

- **ウォッチフェイスの設定** - ウォッチフェイスの管理・設定を行います。

スマートフォンヘルパー

- **通話時のリモート操作** - ZenWatchで通話をリモートコントロールします。
- **電話を置き忘れたときの警告** - スマートフォンとの距離が離れるとアラートを発します。
- **ECOモード** - 電力消費を抑えるECOモードの設定を行いません。
- **覆ってミュート (Zenfone専用)** - ZenWatchを覆うと、自動的にアラーム音がミュートになります。
- **時計を探す** - ZenWatchを振動させて探すことができます。
- **電話をアンロック** - PINを入力せずに、スマートフォンをロック解除することができます。

その他

- **フラッシュライト** - ペア設定済みのスマートフォンを使用して、ASUS ZenWatchのフラッシュライトの機能を有効にすることができます。
- **SOS** - ASUS ZenWatchでSOSアプリを選択すると、自動的に緊急メッセージを送信することができます (予め設定した緊急連絡先へ作成した緊急メッセージをスマートフォンから送信します)。

ASUS ZenFit

あなたの健康維持をアシストするツールです。消費カロリーや運動の強さ等を記録することができます。フィットネスの記録は1日単位/週単位で記録することができます。

注意:

- 特定の国または地域では、このアプリをご利用いただけない場合があります。
- ASUS ZenFit アプリのデータや計測結果は、レジャーやフィットネスを目的としています。医療診断データとして使用しないでください。結果は環境や測定方法、体の状態などに左右される場合があります。



運動の目標を設定する

運動の目標を設定する

1. スマートフォンでASUS ZenFit を起動します。
2. 「**運動**」タイルをタップし、**⚙️**をタップします。
3. 「本日のターゲット」画面で、入力ボックス内に1日の目標数を入力するか、スライドボタンを左右に動かして目標数を設定します。
4. 「**完了**」をタップし、終了します。



ASUS Remote Camera

PlayストアよりASUS Remote CameraをスマートフォンにダウンロードすればスマートフォンのカメラのリモコンとしてZenWatchを使用することができます。

ZenWatch上では次のカメラの機能を使用することができます。ダウンロードすれば、ASUS ZenWatch上で次のカメラ機能を使用することができます。

- ペア設定済みのスマートフォンのカメラを起動
- 写真撮影時のライブプレビュー機能
- ペア設定済みスマートフォンのカメラで写真撮影、動画録画機能の切替
- リモートシャッター機能
- ペア設定済みスマートフォンのカメラの設定変更

「Remote Camera」アプリをダウンロード後にペア設定済みのスマートフォンからアプリを起動してください。

重要: この機能はZenWatchとお使いのスマートフォンがペア設定の状態である必要があります。

Remote Cameraホーム画面

(スマートフォンの) Remote Cameraのホーム画面では次のような操作が可能です。



ASUS Zenwatch FaceDesignerアプリ

自分だけのウォッチフェイスを作成することができます。沢山のウォッチフェイスを作成し、それらをカスタマイズすることができます。Playストアから「FaceDesigner」アプリをダウンロード後に、ペア設定済みのスマートフォンからアプリを起動してください。



ウォッチフェイスを編集する

1. ウォッチフェイスをタップすると、編集画面が表示されます。
2. ウォッチフェイスをカスタマイズし、「完了」をタップします。



ZenTalk ファンフォーラム



<http://www.asus.com/zentalk/portal.php>

付録

安全上のご注意

- ASUS ZenWatchには耐水機能がありますが完全防水ではないため、屋外で悪天候下（大雨、台風など）、極端に湿度の高い場所でのご使用はお避けください。万が一水に濡れた場合は、すみやかに乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- ASUS ZenWatchとそのアプリを使用する際は、乾いていることをご確認ください。
- 安全にご使用いただくため、警告等の表示をよくお読みください。
- 製品内部のバッテリーをショートさせないでください。バッテリーを分解しないでください。
- 内蔵充電機の液漏れ、異常な発熱が発生した場合には、直ちに使用を中止してください。
- アレルギー症状が出た場合は、すぐに使用を中止してください。すぐに医師に相談してください。
- ASUS ZenWatchと充電用クレードルを廃棄する際は、電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従って廃棄・リサイクルを行ってください。
- 小さいお子様やペットの手の届かない場所で、使用、保管してください。
- 本製品は5°C~40°Cの環境でご使用ください。

バッテリーに関する注意事項

- 本機のバッテリーを取り外す、または分解した場合、火災や化学火傷の危険性があります。
- 安全にご使用いただくため、警告等の表示をよくお読みください。
- バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。
- 火中に投げないでください。
- 製品内部のバッテリーをショートさせないでください。
- バッテリーを分解しないでください。
- 内蔵充電電池の液漏れ、異常な発熱が発生した場合には、直ちに使用を中止してください。
- バッテリーとそのコンポーネントの廃棄・リサイクルの際は、電子機器の廃棄に関する地域の条例などに従ってください。
- バッテリーやその他の小さな部品は、子供やペットの手の届かない場所に保管してください。

長期間使用しない場合の保管方法

本製品を長期間保管する場合は、次の注意事項に従ってください。

- 約50%程度まで充電し、電源をオフにします。
- 長期保管の際は、満充電しないでください。バッテリーの劣化が早まる恐れがあります。
- 長期保管の際は、バッテリー残量ゼロの状態にしないでください。深放電となって再び充電できなくなる恐れがあります。
- 32℃以下の環境で、高温多湿を避けて保管してください。
- 6ヶ月以上保管する場合は、6ヶ月毎に約50%程充電してください。
- 長期保管した場合、再び使用できる状態になるまでに、付属のアダプターで約20分程充電する必要があります。

技術基準適合の電磁的表示について

本機には、電波法及び電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを証明する技適マークを以下の操作で確認することができます。

技術基準適合の確認方法

1. Zenwatchの電源をオンにします。
2. Zenwatchをウェイクアップし「**Ok Google**」と言うか、もしくはウォッチフェイスをタップします。
3. 上方向にスワイプ「**設定**」を選択します。
4. 一番下まで画面をスクロールし、「**端末情報**」→「**規制情報**」を選択すると、登録されている認証情報の一覧が表示されます。

Federal Communications Commission Interference Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help.

CAUTION:

Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

RF exposure warning

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves.

This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard for wireless device employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg. *Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands.

NOTE: The country code selection is for non-US model only and is not available to all US model. Per FCC regulation, all WiFi product marketed in US must fixed to US operation channels only.

RF Exposure information (SAR) - CE

This device meets the EU requirements (1999/519/EC) on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields by way of health protection.

The limits are part of extensive recommendations for the protection of the general public. These recommendations have been developed and checked by independent scientific organizations through regular and thorough evaluations of scientific studies. The unit of measurement for the European Council's recommended limit for mobile devices is the "Specific Absorption Rate" (SAR), and the SAR limit is 2.0 W/Kg averaged over 10 gram of body tissue. It meets the requirements of the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP).

For next-to-body operation, this device has been tested and meets the ICNRP exposure guidelines and the European Standard EN 50566 and EN 62209-2. SAR is measured with the device directly contacted to the body while transmitting at the highest certified output power level in all frequency bands of the mobile device.

CE Marking



This device complies with the R&TTE Directive 1999/5/EC (replaced in 2017 by RED 2014/53/EU), the EMC Directive 2004/108/EC (replaced in April 2016 by 2014/30/EU), and the Low Voltage Directive 2006/95/EC (replaced in April 2016 by 2014/35/EU) issued by the Commission of the European Community.

Global Environmental Regulation Compliance and Declaration

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <http://csr.asus.com/english/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with:

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

EU REACH SVHC

Korea RoHS

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー (該当する場合) を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は水銀ボタン電池を含む電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリーを一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

技適マーク

本機搭載の内蔵無線LANモジュールは、下記の通り技適マークを取得しています。



聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなることがあります。ご注意ください。



Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)

CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)

ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con un una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)

VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)

ADVARSELI! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)

WARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)

VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suositteluun tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)

ATTENTION! Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)

ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)

バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。(Japanese)

ВНИМАНИЕ! При замене аккумулятора на аккумулятор иного типа возможно его возгорание. Утилизируйте аккумулятор в соответствии с инструкциями производителя. (Russian)

